



お話

政所利子(まんどころ としこ)さん

跡見学園中学校高等学校、短期大学文科(国文)卒業。PR誌「メイト」編集長、鐘紡(株)ファッション事業部 クリスチャン・ディオールオートクチュールデザイナー、コスチュームデザイナー(クリスチャン・ディオール)、プロダクトデザイナー、都市空間計画及び環境計画プランナーなどを経て、株式会社を設立。現在は、地域産業振興や商業活性化、事業経営戦略、地域ブランド等の研究・調査・提案をしている。

新学部は、 日本の未来を創造する 学部です

「観光コミュニティ学部(※設置認可申請中)」の新設には、卒業生も大きな期待を寄せています。さまざまな地域の産業振興や都市計画に携わり、新学部設置にもアドバイザーとして関わられた卒業生の政所利子さんに、現在の社会背景とからめながら、新学部ができる意義について語っていただきました。

住民主導型の コミュニティが 当たり前と なりつつある現代

これからの日本は人口が減少し、社会全体の活力が失われていくと危惧されています。こうした時代にあって、ますます重要となるのが「コミュニティ」です。各地域が抱える課題を見つけてどのように解決し、コミュニティを維持し、成長させていくか、これは都市・地方を問わず大きな社会課題です。最近では、実際に暮らしている人々が主体的に参画した都市計画、コミュニティビジネス、産学連携などが主流となりつつあります。これまでの住民参加から一歩進んだ「住民主導型」のコミュニティづくりでなければならぬという考え方が浸透してきています。そこで必要とされているのが、住民の声をすくい上げ、プロジェクトにどうにか

していくかを核となつて行動するファシリテーター、コミュニティデザイナー[※]や地域産業プロデューサーです。

地域振興の有効な要素となる観光も従来とは変貌しています。今では、「住んでみたい」街が「行ってみたい」街となっているのです。情報が溢れ、インターネットで疑似旅行気分が味わえて名産品もお取り寄せできるようになれば、人々は名所旧跡や一過性のイベントではなく、そこに住む人々の暮らしや長年にわたつて受け継がれた生活習慣などから、癒しや明日への活力を吸収したいと思うようになってくるのです。

このように、コミュニティも観光も大きく変化する時代に、跡見学園女子大学が観光とコミュニティをデザインできる人材育成をめざす「観光コミュニティ学部」を開設することは、まさにタイムリーで、社会の期待に応えることだといえるでしょう。

新学部説明会と 大学オープンキャンパス情報

春から行われている大学オープンキャンパスは、夏以降も開催予定です。また、今年は新学部説明会も行います。大学に興味のある方、新学部のことをもっと知りたい方はぜひお越しください！

【新学部説明会】

- 第1回 11月15日(土) 13:30～17:00 文京キャンパス
第2回 12月6日(土) 13:30～17:00 文京キャンパス

【大学オープンキャンパス】

- 第6回 8月3日(日) 10:30～15:30 新座キャンパス
第7回 8月17日(日) 10:30～15:30 文京キャンパス
第8回 8月23日(土) 10:30～15:30 文京キャンパス
第9回 10月4日(土) 13:30～17:00 文京キャンパス
第10回 11月1日(土) 10:30～15:30 新座キャンパス
第11回 11月2日(日) 10:30～15:30 新座キャンパス
第12回 11月23日(日) 10:30～15:30 文京キャンパス

- *大学オープンキャンパス第10回(11/1)、第11回(11/2)は
紫祭と同時開催
- *予約不要・入退場自由
- *受付開始時間は、各回とも開始時間の30分前

詳細はHPをご確認ください

http://www.atomi.ac.jp/univ/admission/navi/open_campus/

シンポジウムも開催されます！

新学部創設に向けてシンポジウムを開催します。

- 日時 11月29日(土) 13:30～16:00
- 場所 文京キャンパス2号館 ブロッサムホール

詳しくは後日、
大学HPでお知らせします
<http://www.atomi.ac.jp/univ/>



**観光もコミュニティも
女性の力が発揮でき、
いかせる分野！**

新学部では、まず地域にどのような課題があるかをじっくり学んだうえで、地域課題解決のためのアプローチ方法、実践方法、事業化手法を学んでもらいたいと思います。

地域を軸とした観光やコミュニティには非常に女性の力が

かされます。女性は物事に根気よく取り組み、人の意見を聞いて考えを引き出す能力に優れています。さらに、トータルで物事を捉え、総合的に判断する直観力や母性も備わっています。ですから、方法論さえ学べば、必ずコミュニティの形成と次世代の社会づくりに貢献することができますはず。たとえば、農業の未来に大きな役割を果たすでしょう。わが国

の農業は今、一次産業・二次産業・三次産業が融合した「六次産業化」に向かつており、大きな国益を生み出す成長産業分野です。「食」に高い関心を持ち、安心で安全な農産物や食品を求める女性には、六次産業化のなかで生産者と消費者を橋渡しし、高品質で安全な日本の農産物を国内外に発信するプロデューサー、プロモーターとして多様に活躍する道が開けています。

この点などから、観光コミュニティ学部は、女性にとって未来を築く成長分野の職域を開拓する学部だと思っています。

※3「ファシリテーターとコミュニティデザイナー」については、6ページを参照し。

